

議会だより

第35号

木津川市議会



パート・

アルバイトの賃金アップ
エアコン設置を
「お茶の京都」に向けて
議員の判断
19人が市政をただす
市民と議会のつどい
住民の皆さんの声

本 会 議	2・3
請 願	4
補 正 予 算	5
採 決 結 果	9
一 般 質 問	12～21
	23
わたしの意見	24

消防団出初式に花を添える 木津南中吹奏楽部

を図り賃金アップを

12月定例会は、11月27日から12月17日までの21日間の会期で開催した。
議案28件・請願1件・議員提案5件を審議し、議員提案1件を除き、可決した。

臨時職員の賃金 引き上げを審議

府の最低賃金引き上げに対応。近隣市町村との均衡を図り、人材確保のための改正。

委員会の付帯意見

人材確保の観点から、近隣自治体の状況に応じて見直しを行うこと。

Q 6年間、改定しなかったが、今回する理由は。
A 府の最低賃金を下回るため、時給840円にした。

Q 近隣市町村の最低額の状況を把握したのか。
A 5市町村の平均は現在836円。

Q 他の市町村の改定は

本市より後か。
A そのような市町村もある。

反対討論

総理が緊急対策として最低賃金を年率3%を目途に引き上げ、1000円を目指している。市の840円改定では達成できず、反対である。

九社前事朗

賛成多数で可決

(賛成20人・反対1人)

機構改革でどう 変わるのか

市制施行10年目にあたり、多様化する行政課題に対応し、よりよい市民サービスの提供を目指し、限られた人員で最大限の活用を図る。

Q 大きく変化したところは。

A 市長直轄で、人事秘書課と会計管理者を置く。くらしサポート課・子ども宝課を新設。

Q これでサービスはより充実するのか。

A 地方創生にもつながる機構改革である。

全員賛成で可決

市営墓地は「思いでの丘霊園」に

人口増加による墓地不足に対応。城山台地域内で、市営墓地（一般墓地と合葬墓地）を整備するもの。

全員賛成で可決

放課後児童クラブ 増設へ

現在、民間保育園の児童クラブを利用してはいるが、城山台小学校の児童数が増加しており、小学校内に受け入れ体制を整備するもの。

加茂文化センター・山城総合文化センターの 指定管理者変わる

27年9月7日から10日までの間で申請書を受け付けた。指定管理者選定委員会で、書類審査および面接を実施し決定。

Q 今後も児童数が増加するが、方向性は。

A 校内に用地は確保しており、検討していく。

全員賛成で可決

Q 選定にあたり、サービスと費用面はどう配慮されたのか。
A 審査の結果、利用者のサービス向上について高い得点であった。費用面も妥当であった。

全員賛成で可決



クラブを増設

今後他市との均衡

介護保険料の引き下げを議員発議

26年度介護給付費準備基金は3億2234万円。それに差引額1億3946万円を加えると4億6180万円となる。

事業計画で基金から1億4000万円を取り崩しても、保険料を第5期の水準に戻せる。

賛成討論

ていくためにも、基金の取り崩しには反対。

長岡 一夫

反対討論

介護保険は3年ごとに介護事業の計画を立て、保険料を決定。大幅に保険給付が増えることはない。余剰金があれば、保険料を下げるのは当然。

森岡 譲

賛成少数で否決

(賛成5人・反対16人)

地方税の猶予制度の見直しを行うための改正

反対討論

Q 市の事業主体の変更により介護サービスが向上する経費として、必要になってくる。引き下げでサービスの低下の恐れもあるのでは。

A (提案議員) 事業計画は3年間だ。3年ごとに精算すべきである。

指摘は第6期で行うべきで、いったんは市民に戻すべきだ。

反対討論

介護保険の利用者が増えることから、将来大幅な高い保険料が設定される。充実した介護を求める。

特定の個人を識別する番号利用のための改正

反対討論

個人番号制度は莫大な費用がかかり、中小企業にも重い負担だ。絶えず個人情報危険にさらされる。中止しても支障はない。実施は中止すべき。

宮嶋 良造

賛成多数で可決

(賛成17人・反対4人)

社会保障・税番号の開始に伴い、コンビ二交付を行うための条例制定

反対討論

情報漏えいの危険がある個人番号制度実施は中止すべき。費用がかかる個人番号カードによるコンビ二交付サービスは、いったん中止すべき。

宮嶋 良造

賛成多数で可決

(賛成16人・反対5人)

地方税機構の業務処理に自動車税申告書のデータ作成事務を追加する規約の一部変更

反対討論

税機構が軽自動車税の事務を行うことは市の課税権を侵害。新たな費用負担額も根拠は不明。

市と広域連合議会を軽視したやり方に反対。

酒井 弘一

賛成多数で可決

(賛成17人・反対4人)

補正予算に付帯決議を議員発議

「決議文」

地区計画道路整備事業は、良好な住環境の形成に寄与するため設定されている「地区計画道路整備に関する基準」および整備の方法の趣旨に基づき、市が責任をもって施工すること。

全員賛成で可決



城山台小学校内に児童ク

意見書

請願

パリ同時テロ事件を厳しく非難し、危機管理体制の強化を求める

安全・安心の医療・介護の実現のため増員と労働環境の改善を求める

ゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める

総務委員会での質疑

提出者 西岡 政治

賛成者

高岡 伸行・酒井 弘一
森本 茂・島野 均
谷川 光男

提出者 西山幸千子

賛成者

長岡 一夫・森本 茂
九社前聿朗

現するため労働環境の改善は喫緊の課題である。医師、看護師、看護職員の大増員・夜勤改善と地域に必要な医療体制の充実を求める。

請願者

早川 久代・谷口 英子
田中 道子

紹介議員

森本 茂・炭本 範子
酒井 弘一・九社前聿朗

テロ行為は、いかなる理由があろうと断じて許されない。

医療・介護現場は人手不足と過酷な労働実態が改善されていない。安全・安心の医療・介護を

賛成多数で可決
(賛成12人・反対9人)

請願項目

①一刻も早くすべての教室にエアコン設置。

②教育費の保護者負担を軽減。

③支援の必要な子どもたちのために教育環境の改善を。

④小学校で音楽・図工・理科・英語に専科教員の配置を。

反対討論

エアコン整備は近隣市町村を調査してはと考える。しかし行財政改革を進める中、近い将来での実現の可能性は低く、責任を持って採択できない。

高岡 伸行

提出先 衆・参議院議長

内閣総理大臣他

全員賛成で可決



看護師不足の解消と職場の改善を

賛成討論

子どもたちを取り巻く環境はいまだに厳しい。

Q エアコンは図書室までと改善されてきているが。

A (請願者) 3度採択されているが、普通教室に設置の計画が見えてこないので進めてほしい。

Q 市に転入して感じたことは。

A (請願者) 当たり前だと思っていた専科教員がなかったこと。

4項目とも賛成多数で採択
(賛成12人・反対9人)

市民の代表である議員は、憲法で保障された請願とその願いを受け止め、努力すべき。

西山幸千子

本会議では項目別採択の動議が出された。

日本遺産に認定

「日本茶800年の歴史散歩」

補正予算特別委員会

12月8日に委員会を開会。一般会計予算を3億845万円増額し、318億1021万円とするもの。全員賛成で可決。

主な質疑

- Q** 歴史散歩の誘導サイン・解説板の設置状況は。
A ハイキング・サイクリングの方を対象に、誘導サイン・解説板を合わせて14カ所設置。
- Q** 歴史散歩の誘導サイン・解説板の設置状況は。
A 全であるか確認したか。
- Q** 庁舎の基礎の杭は安全であるか確認したか。
A マスコミで問題となっていない事業者ではない。資料等で確認した。
- Q** 防災倉庫の現状と今後の計画は。
A 現在、市内で23カ所。20年度から10年計画で毎年1カ所設置している。
- Q** 職員給与費が減少しているが、月45時間以上の残業の人数は。
A 4月から10月で94人。内、出向等が66人である。
- Q** 地区計画道路の基準では建築に合わせ、市の責任で行うもので、相手に補償金を渡す必要はない。
A 今後、同様の案件が出れば市の負担は大きくなるが、現状の規定でよいのか。
- Q** 当尾の郷マラソンの内容は。
A マラソン大会には国の補助金を活用し、体育協会が運営する。
- Q** マラソン大会には国の補助金を活用し、体育協会が運営する。
A 当尾の郷会館オープン記念のプレイイベントを調整中である。
- Q** マラソン終了後、商工会・ボランティアが分担して、抽選会、地産食品のふるまいや販売などを行う。
A 補償は全体で604万円、綺田北部地区の道路は353万円で建築に合わせ行うため「補償」の取扱いとした。
- Q** 規定は、狭あい道路の基準を準用し行ったが、今後は見直しも含め検討する。



昨年の当尾の郷マラソン大会（泉川中学校）

補正予算の主な事業

・「お茶の京都」事業による賑わい創出とPR	3 4 6 万円
・歴史めぐりマラソンin木津川 ～当尾の郷マラソン	3 2 4 万円
・保育所児童入所委託事業	1 億 1 6 7 2 万円
・図書購入費	2 0 0 万円
・庁舎周辺整備用地取得	2 2 8 8 万円

委員長
副委員長
委員

森岡 島野 森岡 高岡 高岡 河川 九社 森本 尾崎 宮嶋 西岡 高味 孝之 靖子 伸行 隆均 譲

新たな指定管理者で スタート

総務文教委員会

12月1日に委員会を開会し、議案12件、請願1件を審査した。

全議案可決・請願採択

あじさいホール・アスビ
アやましろの指定管理者
が変更に

Q 指定管理者選定委員会の選定内容は。

A 高い提案額の業者が採用となった。理由は金額だけでなく11項目の総合点で評価した。

Q 府外の業者だが、問題はないのか。

A 他市町村の業績もあり、決定した。

全員賛成で可決

機構改革に伴う条例整備

Q 直轄組織に市長室長と会計管理者を置くのは。

A 市長公室がなくなり、人事秘書課だけになった。会計管理者は、市長の補助機関とした。

継続審査の動議があり、賛成少数で否決。

全員賛成で可決

個人番号の利用等に関する条例制定

Q 結核・子宮体がん・前立腺がん検診や就学援助費支給に個人番号は必要になる。それらを含め、住民への説明が必要だ。

A 出前講座を検討し、広報等でPRしていく。

反対討論

国は、マイナンバーが必要であればもっと整理し努力するべき。慌てて制度化しなくてよい。

賛成多数で可決

税条例等の一部改正

Q 徴収の猶予とは。

A 申告制で分割等の相談ができる。

反対討論

たばこ税の段階的な値上げがある。個人番号と連動しており反対。

賛成多数で可決

研修報告

廃校を地域活性化の拠点に

11月10日、兵庫県淡路市の「廃校を利用した地域活性化の拠点について」を研修。

地域活性化のため、民間の力を利用して、学校の校舎を残し、地元産のレストランや物産店の場・観光客や地元住民のコミュニティの場として、年間10万人の来場者の施設に生まれ変わった。当尾の郷会館の活用を参考になることが多かった。

将来を見据えた公共施設に

11月11日、香川県三豊市の「公共施設再配置計画について」を研修。

市内にある多くの公共施設を集約し、地域のコミュニティの活性化を図

るとともに、将来にわたって健全な財政状況を維持することが目的。行政目的が終わった施設は、売却や住民による利活用を検討している。本市の取り組みに生かしていきたい。



地域活性化の拠点となっている「のじまスコラ」（淡路市）

城山台小で 放課後児童クラブ スタート

厚生委員会

12月2日に委員会を開会し、議案10件、議員提案1件を審査した。

議員提案を除き全議案可決

城山台小学校内に
放課後児童クラブ新設

Q 定員と今後の予定は。
A 2教室を利用し80人。民間の45人と合わせ、当初は20人でスタートし、応募人数を見て、29年度に検討を進める。

全員賛成で可決

個人番号カードで
コンビニ交付利用へ

Q 通知カードの配達状況と対応は。
A 約95%が完了。残りの5%は郵便で通知し、

連絡を取る。

Q これまでの住基カードの有効期限は。
A 住基カードの発行日から10年利用できる。

反対討論
莫大な予算をつぎ込んだ事業だが、市民のメリットがなく反対。

賛成多数で可決

新規の住基カードの
発行終了

Q カードの回収方法は。
A マイナンバーカード発行の際に回収する。

全員賛成で可決

印鑑証明のコンビニ交付

Q コンビニ交付できる市独自のカードがあってもよいのでは。
A システム上限定されており、できない。

全員賛成で可決
(退席1人)

城山台に新市営墓地

Q しばらく建てずにいて、雑草などが生えた場合の指導は。
A 許可の際に指導し、適正な管理を求める。

全員賛成で可決

議員提案
介護保険料の引き下げ

Q 給付費が余るのはおかしい。サービスの充実と独自事業をするべき。

A (提案議員) 3年ごとの事業計画に基づいたサービスが行なわれており、実際に余った保険料は返還すべき。

Q 基金の3億円はゆとりを持って運営するためには必要では。

A (提案議員) 27年度の給付費等が先の補正予算審議の中でも明らかにされたとおり、1億3千万円残り基金を使わずに引き下げができる。

賛成少数で否決

研修報告

ワンストップサービスで
スムーズな支援を

10月28日、愛知県高浜市で「地域包括支援ネットワーク構築」を研修。直営の地域包括支援センターを核に、他職種連携での支援や見守り活動、地域の課題に対応する「まちづくり協議会」に職

員を配置し、情報共有に努めている。

また、「福祉の総合窓口・いきいき広場」のワンストップサービスをスムーズに機能させるため、全体の業務を把握しつつ、勉強会で担当枠を超えた情報提供や意思統一が図られており、本市でも参考にしていきたい。

認知症予防と健康づくり
事業

10月29日、愛知県大府

市で「認知症地域資源活用モデル事業」を研修。認知症の支援推進員やネットワーク会議、サポーター養成に取り組んでいる。

健康予防では各種健康診断を始め、河川道路を利用した歩行者専用道路の設置や健康遊具の設置、千人が参加する健康ウォーキング大会の実施などを企画。

本市の予防事業の取り組みに生かしたい。



子育てから老後までワンストップサービス（高浜市）

市道認定は 今後も慎重に

産業建設委員会

12月3日委員会を開会し、議案5件、報告1件を審査した。

全議案可決

市道の路線認定

Q 市道認定の基準は。

A 道路上必要と認められる路線幅の車道は4m以上、自転車道は2.5m以上、歩行者専用道は2m以上。起点および終点が道路法の国道、府道、市道に接続していること。

Q 袋小路でも認定されるのか。

A 終点に、自動車の回転可能な半径6m以上の広場がある場合は認定される。

全員賛成で可決

簡易水道補正予算

Q 基幹改修工事費の大幅減額の理由は。

A 国庫補助の決定額が減額されたため、2工区の事業となり、残り4工区は次年度となる。

全員賛成で可決

水道事業補正予算

Q 28年度以降の水道料金改定についての審議は始まっているのか。

A 審議会では、料金を値上げする前提で審議していない。
料金のあり方や改善策などを検討している。

全員賛成で可決

農業委員会から「農業施策に関する建議書」が提出され、要望者より説明を受けた。

研修報告

鳥獣害に強い集落づくりと手厚い補助制度

10月19日、滋賀県米原市で「獣害対策マスタープラン推進事業」を研修。

猪、鹿の狩猟者が減り、19年から電気柵を設置したが、効果がなく、対策として、マスタープランを作成。

また、市独自の交付金による支援、説明会や集落会議を実施。

「集落ぐるみ獣害対策リーダー養成講座」を年5回開催し、集落は自分たちで守る意識を育てた。補助制度や市主体での免許取得促進制度を地元とタイアップして進めていることが参考となった。

人身事故の抑止効果が高い環状交差点（ラウンドアバウト）

10月20日、静岡県焼津市で「十字路交差点改良事業」を研修。

特徴は交差点の環道の車両が優先され、人身事故の抑止効果が高いこと。住民からの評価では、スピードが落ちる。

- ・ 出会い頭の事故が減少。
- ・ 通行しやすくなった。
- ・ 安全確認がしやすい。

本市でも今後の道路整備事業の取り組みに生かしていきたい。



事故防止や渋滞緩和が期待される円形の交差点（ラウンドアバウト）

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載

賛成=○ 反対=× 退席=△ 議長は採決に加わらない

議員名	会派名	議案名（第4回定例会）											
		臨時職員の任用等に関する条例の一部改正	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定	税条例等の一部改正	個人番号カードの利用に関する条例の制定	印鑑条例の一部改正	京都地方税機構規約の一部変更	木津川市の子どもたちのためにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願書				介護保険条例の一部改正（議員提案）	安全・安心の医療・介護の実現のための増員と労働環境の改善を求める意見書
								子どもたちの学習環境を保障し、健康を守るために、一刻も早くすべての教室にエアコンを設置してください。	教育費の保護者負担を軽減する措置を取ってください。	特別な支援の必要な子どもたちをはじめ、すべての子どもたちが豊かで充実した教育が受けられるように、市独自でも教職員の増員や教育環境の更なる改善を進めてください。	近隣の府県の小学校に配置されている音楽、図工、理科、英語などの専科教員を配置するよう国・府に働きかけてください。		
谷口 雄一	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
森本 隆	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
高岡 伸行	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
山本 和延	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
長岡 一夫	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
河口 靖子	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
炭本 範子	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
西岡 政治	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
高味 孝之	民主未来	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
西山幸千子	共 産	○	×	×	×	△	×	○	○	○	○	○	○
森岡 譲	共 産	○	×	×	×	△	×	○	○	○	○	○	○
宮嶋 良造	共 産	○	×	×	×	△	×	○	○	○	○	○	○
酒井 弘一	共 産	○	×	×	×	△	×	○	○	○	○	○	○
柴田はすみ	公 明	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
島野 均	公 明	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
森本 茂	自 民	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
片岡 廣	自 民	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
九社前聿朗	無会派	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
谷川 光男	無会派	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
倉 克伊	議 長	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
採決結果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	採択	採択	採択	採択	否決	可決

さくら=さくら会 民主未来=民主未来クラブ 共産=日本共産党木津川市議員団

公明=公明党 自民=木津川市自民党議員団 無会派=会派に属さない議員

「環境の森センター」

きづがわ」を設計

クリーンセンター建設特別委員会

12月7日に委員会を開会し、「環境の森センター・きづがわ」建設に向けた取り組みについて、施設の配置・デザイン、プランの特徴、建築計画、工事中の周辺環境対策等の説明を受け、た

主な質疑

Q 図面など資料がないが、実施設計が遅れているのか。

A 12月中旬に完成する。管理やセキュリティ面で全部は公開できない。

Q 施設計画や施設整備スケジュールは。

A 建築確認申請などの許可が下りてから確定し、その後報告する。

Q 盛土部分の基礎強度は大丈夫か。

A 盛土の深さにより、深礎杭に変更予定。ラッブルコンクリートは1カ所を想定している。

Q 排ガス濃度が公害防止値を超えたときは。

A 公害防止値は環境基準値を超えないよう市が自主的に定めた数値であり、炉を停止して原因を確認する。

Q 排ガス濃度が公害防止値を超えたときは。

A データを持っているのか。施設の排ガスデータは、施設管理者が公表するもの。

Q 工事車両

通行時の安全対策は。

A 敷地造成

工事と同様、安全運転・交通マナーを徹底する。

Q メーカー

は各施設の稼働後の排ガス



工場棟正面のイメージ図

研修報告

さらなる

議会改革に向けて

議会運営委員会

10月14日、静岡県菊川市で「議会改革と議会の活性化」を研修。

当初予算成立後、議会

報告会を夜間に市内11会

場でテーマを決めて実施。

出席者数は延べ455人。

議員研究会は、講師を

招き、年1回開催し、市

民との意見交換を実施。

政策討論会は、各議員

からの提案を5件ほどに

絞り込み、市長へ提言。

10月15日、愛知県岩倉

市に研修。

議会基本条例の目的が

達成されているかを年1

回以上検証する。

検証した結果。①議会

報告会を年3回開催。②

議会独自の行政評価を实

施するため先進地視察。



議会改革の議論が進む研修へ（愛知県岩倉市）

組合議会報告

159万円の黒字

26年度決算を認定

休日応急診療所の
充実に向けて

26年度決算は黒字

打越台環境センターの
撤去費用はどうする

(加茂笠置組合)

(相楽中部消防組合)

(広域事務組合)

(山城病院組合)

(西部塵埃処理組合)

10月27日、定例会開会。
認定1件を審議。

11月16日、定例会開会。
議案2件認定1件を審議。

11月16日、定例会開会。
認定2件議案1件を審議。

個人情報保護条例の一
部改正について。

11月24日、定例会開会。
認定2件議案1件を審議。

11月26日、定例会開会。
議案1件認定1件を審議。

26年度決算の主な収入
内容は線下補償金、土地
貸付料、財政調整基金等
が2232万円。支出は
一般管理事業等が207
3万円で159万円の黒
字。

26年度決算は収入13億
4401万円、支出13億
7211万円。差引額36
80万円。単年度収支2
64万円の黒字。
27年度一般会計補正予
算は補正額として213
8万円を増額補正し、15
億4094万円とする。

26年度決算は収入4億
6469万円、支出4億
6392万円。消費生活
相談件数は1日25件であ
る。

個人情報取り扱い範
囲が広がると、少人数で
の対応が難しいのでは。
鍵付き金庫で保管し、
事故のないようにする。

賛成多数で可決

Q 不法占用の有無は。
A 不法占用はない。職
員は週4日、臨時職員が
週2日巡回している。

内容は施設整備基金へ
の積み立て、人事異動に
伴う増額等。

特別会計決算は収入2
011万円、支出184

26年度介護老健会計決
算は、収益的収入5億4
65万円、支出4億94
12万円、1053万円
の黒字。

26年度介護老健会計決
算は、収益的収入5億4
65万円、支出4億94
12万円、1053万円
の黒字。

A 現時点では撤去整備
基金積立金は598万円。
撤去費用には遠く及ばな
い額であり、今後の重要
な検討課題である。

基金の運用は、今後の
動向をみて安全かつ確実
で効率的な運用が望まれ
る。十分検討されたい。

全員賛成で認定

2件全員賛成で認定・可
決

他に、個人情報保護条
例の一部改正について審
議を行った。

賛成多数で可決



休日診療所のさらなる周知を

全員賛成で可決

27年度補正予算は、収
益的収支に1億2904
万円を追加。

全員賛成で認定

ごみ搬入量は1万39
19トンで前年比148
0トンの減少となった。
炉の稼働日数は326日。



幅が狭く、高齢者やベビーカーが通りづらい“歩道”

一般質問

19人が質問を行う

交通弱者も歩きやすい歩道を

南加茂台は坂が多く難しい

Q ①歩道の高さが20cm、歩道上に電柱等があり幅の広い車イスは通れない。

②マンホールが浮かび上がっていて危険だ。

A 建設部・上下水道部
①開発当時の規格で、坂や水路のため改善は困難。②危険箇所はパト

ロールし、予算内で計画的に修繕する。

プレミアム商品券の効果は

Q 近くで使える店舗がないと市民の不満の声がある。多額の税金を使い市内業者の活性化になったのか。



日本共産党

西山幸千子

A マチオモイ 発行額3億円に約3億6千万円分の申し込みがあり、効果はあったと考える。

今後は購入者にアンケートを取り、検証する。

市民のための介護保険か

Q ①民間事業所は介護報酬が減らされ、経

営も大変。職場環境の改善等、市の取り組みは。②「要支援1・2」が介護給付から外され市の主体となる。不安や不満も聞く。市の方向性は。

A 保健福祉部①団塊の世代が後期高齢者となる10年後は、今より1.5倍の介護職員が必要。市長会を通じ、介護職員の待遇改善を国に要望。②必要なサービスを見極め進めて行く。

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、説明や報告を求めたり、行政に方針を問うもの。

答弁者の肩書きは省略しています。



バリアフリーが急がれるJR上狛駅

コミュニティバス運賃を100円に

100円にする考えはない

Q きのつバスは運賃を200円にして、ピーク時より年間12万9千人36%も乗客が減り、乗客1人あたりの市の負担額が増えた。

- ①運賃を100円にせよ。
②山城バスは土日運行を。
③山城町・祝園駅や木津川台・けいはんなプラザ

など路線の新設を。

A 市長公室①継続運行を図るため100円にする考えはない。

- ②市役所・病院など公共機関への移動が目的であり、平日のみの運行。
③バス事業者に要望する。
高の原のコミュニティを



日本共産党

宮嶋 良造

Q ①コミュニティの拠点を。学校の活用を進めよ。

- ②道路補修、大型車規制。
③街路樹剪定を同時期に。
④奈良北部図書館の貸し出しや駅前駐輪場の月極料金を奈良市民と同様に。
A 教育長・建設部他
①コミセンを作る考

えはない。学校活用は進める。

- ②補修箇所の連絡を。交通規制は警察と協議。
③府など意見交換する。
④その考えはない。駅案内板は更新を相談する。

北の玄関口にふさわしく

- Q** 棚倉と上狛駅舎のバリアフリーを急げ。
A 市長公室 第2期複線化工事でJRに要望し、市も進める。

イオンモール高の原増床計画は

28年度予算に調査費を計上する

Q 昨年2月、UR跡地を取得したイオンモール共同体の計画が進行しつつある。

その後、事業者との折衝内容と市の考えをただす。図書館分室設置を。

この商業施設の事業計画に地域貢献事業として図書館ゾーンと農産物直売所ゾーンが計画されている。この件は26年9月定例会で取り上げた。その考えは。

- ①事業者から計画提案は。
②西部出張所と図書館分館の合体に対する市の考えと事業者の反応は。
③商業施設への図書館分館設置に向け調査費計上の考えは。



民主未来クラブ

西岡 政治

A 市長・教育部他①図書館分館スペースを確保する提案があった。今後慎重に検討する。

- ②事業者の提案内容を検討中。移転について事業者と現在、具体的協議を進めている。
③28年度予算で調査費を計上する。

Q 農産物直売所の設置を。

- ①事業者からの提案は。
②事業化に向け、人的および財政的支援は。

A マチオモイ①農産物直売所設置にかかる構想は聞いている。

- ②具体的内容が決まれば市として可能な範囲で支援する。



▲イオン伊丹昆陽に設置された伊丹市立図書館分館

▲イオンモール和歌山1階農産物直売所

新イオンモールにこんな施設を

薬物から子どもたちを守るには

教育関係者等と連携していく

Q 小学6年生が大麻を吸う事件があった。大麻、違法ドラッグ、覚醒剤などが心身に悪影響を及ぼすことや、薬物乱用を未然に防ぐために、小中学生に対してどの様に指導するのか。

A 教育部 小中学校の保健の授業で、薬物

乱用が心身に重大な影響を及ぼすなどの指導を実施している。警察署員や薬剤師による薬物乱用防止教室を実施。簡単に入手しやすくなっていることを含め、保護者へ啓発をする。

教育長 教育関係者だけではなく、国では「第四



さくら会

伊藤紀味枝

次薬物乱用防止5カ年戦略」を策定し、警察庁・厚生労働省・文部科学省等で方針を出しており、連携していきたい。

Q PTAとの連携は。

A 教育部 学校だよりや学級通信等で知らせたり、啓発を図り、積

極的な連携をしていきたい。

Q たばこの害から守るため、教育現場での喫煙防止の取り組みは。

A 教育部 喫煙年齢が低い程、がんや心臓病にかかりやすくなり、法律で禁止されていることを指導している。



ドラッグの誘惑に負けないで



耐震補強工事が進められている泉大橋

国や府の事業に対し要望と対応は

市として一層の要望活動を行う

Q ①泉大橋の補強工事が進められているが、残る橋脚4基の市の対応は。

②大井手川改修工事の用地買収がいまだ進んでいないが。

③国道163号銭司地内から木屋地内の狭あい区間の事業化の見通しは。

④大野地域の貝鍋川対策は。

⑤山城町上粕地域（特にJR奈良線鉄橋下）の堤防強化が必要と考えるが、市の対応は。

A 建設部 ①計画的に補強を要望する。

②府とともに引き続き交渉を行っていく。



自民党議員団

片岡 廣

京大農場と市の連携は

Q ①市民や農業者との交流行政事業は進んでいるのか。

②教育活動に取り組む考えは。

A 市長公室・教育部 ①実現に向けた取り組みを進める。

②連携の要望を図る。

いじめ・薬物から子どもを守れ

27年よりいじめ担当者会議を設置

Q ①市立小中学校のいじめの実態と、その取り組みは。
②教職員の負担軽減策は。
③薬物乱用の学校の取り組みは。

A 教育部①小学校で1401件、中学校で216件。深刻ないじめは発生していない。
②全中学校で「薬物乱用

年2回のアンケート実施や、担任との相談活動により早期発見、解決に努めている。27年よりいじめ担当者会議を行い、連携を強めている。
②教職員、スクールカウンセラーの増員を府に要望している。



的確な事業仕分けを（26年度）

27年度事業仕分けに向けて

行財政改革の観点から事業を選定

Q ①事業の選定要件は。
②改善状況の総括は。
A 総務部①市に裁量権のある年間100万円以上の事業を対象。さらなる行財政改革の着実な推進に向けて選定。
②行財政改革推進委員会からの提言を受け、ほとんどの事業の改善を進め

ている。
Q 事業仕分けに対する方針は。
A 市長 さまざまな視点から市内全体の事業を見直す中で、必要な事業には財源を充てていく。



さくら会

谷口 雄一

母子保健事業は

Q ①乳児家庭全戸訪問事業は、虐待予防・防止の側面があるが市の現状は。②要支援・要保護児童等の支援に関する事業とその体制は。
A 保健福祉部①全家庭にあらゆる手段で接

触を図っている。26年度訪問率は約95%、児童虐待の通告件数は63件。
②養育支援訪問会議で対象者の把握や支援状況の確認を実施。要保護児童対策地域協議会を開き、関係機関と連携している。
Q 子育てアプリの概要は。
A 市長公室 市独自の子育てに特化したアプリの構築に取り組み。3月後半の運用予定。



公明党

柴田はすみ

防止教室」を実施。今後は家庭へ啓発していく。
マイナンバーを万全に

Q マイナンバー制度の周知のため、自治会等に出前講座をしては。

A 生活環境部 スタッフ不足で難しいが、高齢者向けに民生委員、

ヘルパー会議では説明済み。

利用しやすい病児保育に

Q ①病児・病後児保育の利用状況は。

②小児科医が不在の日があると聞く。対策は。

A 保健福祉部①両方で登録者数が260人、利用者は11人。
②今後、検討していく。



病児・病後児保育に小児科医の常駐を（学研都市病院）

駅前駐輪場の今後の管理体制は

適切な管理方法を検討する

Q 市の駅前駐輪場は7駅に11カ所ある。うち、加茂駅の2カ所は有料・有人管理で整然としている。今後の管理方法について次の3点を聞く。

- ①すべての駐輪場を有料化にするのか。しないのか。
- ②有料化にしない場合はどうするのか。
- ③木津駅西側の駐輪場は今後どうなるのか。

A 総務部①当面は現行どおり管理運営を行う。また、将来的な課題としてよりよい適切な管理方法を検討する。

②今後も駐輪場の管理については業務委託で適切



日本共産党

森岡 譲

に管理していく。

③商業施設の誘致事業者で、300台程度の民営駐輪場となる。

木津川は泣いている

Q 泉大橋付近の木津川は河原遊び等でにぎわっていた。今は水辺にも近づけないほど荒れて

いる。昔のようにぎわいのある木津川にするための運動を。

A 建設部 市「緑の基本計画」では、木津川

の原風景を目指した環境づくりを目標としている。

水に親しむ空間の創造等の取り組みのイメージを検討する。



雑然とするJR木津駅前西駐輪場

危険な箇所の除草は早期に実施を

今後除草シート等で実施を検討

Q 市街地等における雑草対策は。①市管理の除草は。②空き地や農地の行政指導は。③JR・近鉄軌道敷の雑木の行政指導は。

A 建設部・生活環境部①年2回実施し、現場に応じ適切に実施。

②条例に基づき文書等で

指導。農地は、農業委員会が現地確認し文書通知。③鉄道事業者に早期に実施するよう連絡している。

利便性のあるコミバスに

Q 利便性のあるコミバス再編を積極的に進めよ。①昨年実施した利用者アンケート結果の分

析は。②公共交通網形成計画に基づく実施内容等は。③危険な停留所看板の移動と固定化の考えは。

A 市長公室①利用は、今は困らないが将来的には必要(30%)。

②公共交通だよりの発行や小学生の乗り物体験学習を実施。③地元関係機



谷川 光男

関と協議し改善する。

Q 福祉給付金の進捗状況は。①対象者の申請状況は。②未提出者の確認と対応は。③年度末までの市の執行取り組みは。

A 保健福祉部①6387人給付。②2回勸奨案内を送付。③1月15日最終提出期限。

他に「ポケットパーク内にあるベンチの移設基準は」の質問を行った。



放置されている市有地の雑草

Q 総合戦略の財政見通しは。

A 総務部 総合戦略の柱は、人口増対策である。人口増により、1人当たり約11万7千円の市民税等の増収を見込んでいる。

Q 総合戦略の新しい取り組みを提案する。

①年間92万人の観光客情報強くアピールしては。②TV会議等でサンタモニカとの国際交流を強化しては。③けいはんな推進機構と車の自動運転で連携して、将来きのつバスの展開につなげる取り組みはできないか。

④転出者アンケート導入により、転出理由を聞くことが必要では。

A 市長公室他①観光情報のアピールは全体の取り組みで考える。②国際交流の手段の一つとして考えていきたい。③車の自動運転は慎重な対応が必要。

総合戦略の取り組みを提案 転出者アンケートに取り組み



さくら会
森本 隆

④転出理由分析のために、ぜひ取り組みたい。

避難用蓄光式標識を提案

Q ①戸別受信用の臨時FM基地局の導入は。

②避難誘導用蓄光式標識の導入は可能か。

A 総務部①現在、設置予定はない。

②スポンサー依頼方式も含めて検討する。



夜間の避難には蓄光式が必要



手に負えない路肩の草

史跡の整備に向けた検討は 計画的に整備を進める

Q 本年度末策定の文化財保存活用基本計画の具体化に向けた議論はいつからか。

A 教育長 文化財の調査・研究・整理、情報共有化、指定・整備・活用、修復をするための基本計画である。

Q 史跡の今後の具体化は。

A 教育長 恭仁宮跡は具体化に向けた検討の状況ではない。当尾地域は散策コースを整備。高麗寺跡は28年度から整備。椿井大塚山古墳は説明案内板を設置。神雄寺跡は公有化を図る。



民主未来クラブ
炭本 範子

市道の草刈りは誰がする

Q ①市が委託する箇所は。②秋には、草が伸び、道幅が狭くなり見通しが悪い市道がある。地元住民では無理。

A 建設部①103路線。②市が除草を検討する。

放送の有効活用を

Q ①防災行政無線（設置経費約4億2千万円。運用経費約900万円）の本格運用はいつ。

②山城町では行政放送を続けてほしい声を聞く。放送内容に霜注意報など、活用を望む。

A 総務部①4月1日。②行政放送はしない。通信施設管理要綱を見直す段階で、農業関係も踏まえて検討する。

恭仁宮跡のトイレの改善を

保管センターでの利用を願いたい

Q トイレの匂いの問題解決は。

A 教育部 匂いがあることは承知している。保管センターへ誘導を行っている。

Q 増設の考えは。

A 教育部 増設することとは困難である。

Q 恭仁小学校のトイレの活用再検討を。

A 教育部 保護者から児童安全上の問題から危惧されているため、理解が得られていない。観光の観点からトイレ設置の考えは。

A マチオモイ 必要と考える。

女性センターの活用を

Q 女性センターの設置場所は適切か。

A 生活環境部 適切と考えている。

Q 利用者はどれだけあるのか。

A 生活環境部 1日当たり34人。



民主未来クラブ
河口 靖子

Q 利用内容は。

A 生活環境部 就業支援、各種講座、サークル活動、貸館業務など。

Q 女性センターの一番取り組まなければならない事業は。

A 生活環境部 市民の交流の場として促進する。



臭いも解消バイオトイレへ

新クリーンセンターは迷惑施設だ

市街地にも建設され認識は薄まる

Q ①ニンビー（迷惑）施設の負担の公平性は。

②焼却炉の耐用年数は20年であり、撤退も同じにせよ。③鹿背山区13項目の要求書はどうするのか。④地価が下がり、農作物が風評被害にさらされるが。⑤鹿背山地域の下水道整備は。

A 市長・副市長他 ①市街地隣接にも整備され、ニンビーとの認識は薄れている。②耐用年数はあるが、国の方針で延命措置を図る。③道路などの公共整備を地区のまちづくりとして取り組む。④先進地で地価に問題が生じたことはなく、風評



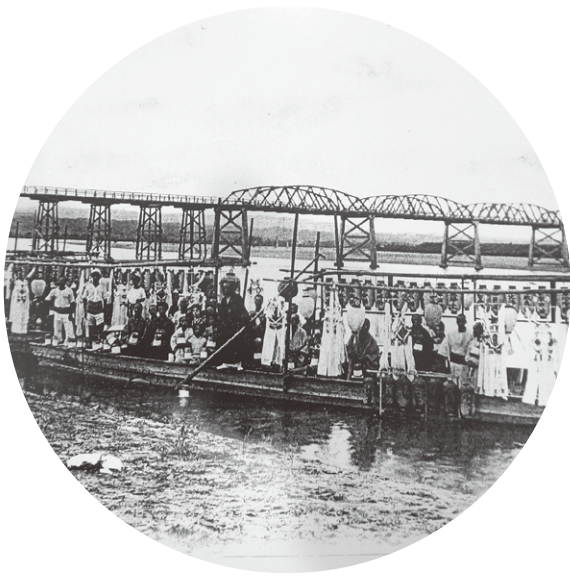
自民党議員団
森本 茂

被害も聞いていない。⑤下水道事業は困難、合併浄化槽整備が有効。

A 市長・市長公室他 ①今後の話になる。②検討したい。③今は考えていない。④進めたい。

Q 旧泉大橋を復元し、茶問屋ストリートから大仏殿に至る旧奈良街道を電線の地中化で整備し、竹送り等を行っては。

旧泉大橋を復元しよう



市民の河川敷農地を守れ

河川事務所へ情報と意見を伝える

Q 3年以上前から、木津川河川敷農地（7軒）が浸食を受けている。

原因や実態の認識は。

市は市民の財産を守るため行動せよ。

A 市長・建設部他 右

岸の農地が浸食されている。流失農地の税は減免している。状況を国

に情報提供する。

個人番号制は国民に有害

Q ①通知カードの配達、未配達、受け取り拒否等の状況は。②番号カードの交付はどこで行うか。③番号カードがなくとも市の手続きは可能か。④住基カードはなお有効

だ。①現在、未配達は1049件、受け取り拒否は22件。②カードの交付は本庁と両支所で行う。③市の窓口手続きに通知カードと運転免許証等があれば番号カードは不要。④住基カードの有効性を

だと市民に周知せよ。

A 生活環境部①12月11日現在、未配達は1049件、受け取り拒否は22件。②カードの交付は本庁と両支所で行う。③市の窓口手続きに通知カードと運転免許証等があれば番号カードは不要。④住基カードの有効性を



日本共産党

酒井 弘一

再度きっちり周知する。

加茂プールを修繕せよ

Q 子育て中のお母さんたちが団体がプールの改修と存続を求めている。どう対応するか。

A 教育部 総合的に検討して回答する。



もっとイルミネーションを

子どもの自転車事故の徹底防止を

危険場所を把握し防止に努める

Q ①市内の自転車事故の件数は。②子どもの自転車事故の安全対策は。

A 総務部①25年130件、26年121件、27年10月末現在114件。②警察・自治体・幼稚園・保育園・学校が連携して、児童幼児に対する交

通安全教育を推進する。危険、過去の事故場所を把握し、安全マップで徹底を図る。

ニュータウン集会所早く

Q ①州見台、梅美台自治会件数と集会所竣工の時期は。②城山台地区の自治会集会所用地件

数と建設計画は。

A 総務部①州見台5自治会、梅美台4自治会。11年7月の竣工を皮切りに28年末までに終わる。②城山台地区は6カ所集会所用地があり、28年に設計し、29・30年度で建設工事をする予定。



公明党

島野 均

イルミネーションを

Q ①観光客のおもてなしの現状は。②冬のイベントにイルミネーションスポットを大通りと企業施設に。

A 市長・マチオモイ①地元との交流もあり、観光パンフレットの配布、文化財を中心に取り組む。②タツタタワーでは共同でライトアップを行っている。今後、機会があれば企業に話をする。



山城町大川樋門付近の農地浸食

支所等のあり方を問う

市全体として総合的に判断する

Q ①支所・西部出張所の事務分掌は。②今回の見直しで支所の職員配置は。③行政改革の視点から支所の業務・人員をさらに削減は。④各部署の嘱託職員や臨時職員を削減する考えは。

税・介護保険等の収納事務、地元からの要望や相談。
②市民サービス低下を防ぐため、大幅な変更はしない。
③今後も継続し検討する。
④再任用制度を活用する。

A 市長公室・総務部他
①各種窓口業務や市



さくら会
尾崎 輝雄

公の施設の必要性を問う

Q ①公共施設白書策定の進捗状況は。②「有効利用が図れない・公共性が低下」した施設は

統廃合を検討しているのか。③施設の維持管理は。総務部①全庁的に各施設の状況調査と市

民アンケートを実施している。②施設の統合、廃止等を検討する。③長寿命化等に向けた管理、財政負担の軽減・平準化を進める。

昼間の人口を増やすには

Q 市の魅力は。

A 市長 マチオモイ部を中心機構改革をし、観光・文化財・農業・企業等を主にまちの魅力を発信する。



東中央線と京大農場

東中央線の開通前に木津の復興を

上粕茶間屋街で取り組みを進める

Q ①現代風の宿場町を整備し地元農産物等の販売を行う総合的戦略はあるのか。

②観光客の増加を目指し、宿泊施設の整備は。③京大農場と地域企業との戦略は。

A マチオモイ・市長公室①周辺に新たな施

設を整備する計画はない。地域力の向上をもつて進める。

②ニーズにより、市内観光地に来られる際の拠点となる奈良市内を案内している。

③新技術や木津川ブランド農産物の開発や農業関連企業の進出に期待をし



九社前隼朗

高齢社会の世代間交流は

Q ①地域のコミュニティの拠点施設の整備は十分か。

②小学校の図書室を開放し、若い人やお年寄りも利用できるように。

A 教育部①生涯学習施

祖父母同居の住宅は

Q 三世代住宅建設計画は。

A 建設部 三世代住宅建設計画については、定めなし。



将来は…

Q ①認知症初期集中支援チームの本格実施は本年だが、国は30年度までの設置を決めているが、現状は。

A 保健福祉部 ①29年4月からの実施に向け

②認知症の初期診断が非常に重大な決め手になる。早期な設置が必要では。

③認知症の初期診断が非常に重大な決め手になる。早期な設置が必要では。

認知症初期支援の現状と進め方は 29年4月の実施に向け進める

①認知症初期集中支援チームの本格実施は本年だが、国は30年度までの設置を決めているが、現状は。

②認知症の初期診断が非常に重大な決め手になる。早期な設置が必要では。

③認知症の初期診断が非常に重大な決め手になる。早期な設置が必要では。



28年4月オープンの京大農場の今

京大農場を市はどう活用するのか

農業の発展と市の知名度アップに

Q 京大農場は、市にとっても教育を核として、さまざまな切り口から地方創生に、プラスの効果を生む可能性がある施設では。

A 市長公室 まち・ひと・しごと創生総合戦略にも位置づけ、新ブランド農産品や農業者の

育成や市の知名度の向上に期待している。

Q 地方創生戦略は5年間の計画だが、京大とは長い付き合いになる短・中・長期のビジョンが必要では。

A 市長公室 5年間の方向性を示し、次に企業や農業者とともに中

支援していくのは当然だと思っっている。

Q 虐待防止に関する普及啓発や相談、支援体制のさらなる充実に向けた取り組みは。

A 生活環境部 第一に被害者の安全確保に努める。

その後、事実確認を行い、虐待を繰り返さないように支援していく。



民主未来クラブ
長岡 一夫

災害ボランティアの考え

市職員・消防職員・消防団のOBに災害

時のボランティア活動のリーダーになってもう考えは。

A 副市長 ボランティアは任意であるが、志のある方には、行政も



民主未来クラブ
高味 孝之

・長期に取り組む。施設は災害時の避難場所にも活用できる

Q 場所にも活用できるのか。

A 市長公室・生活環境部 今後、協定の中で調整する。

Q ①遺伝子組み換え隔離圃場の予定地があるが、活用の予定は。②

農水省・厚労省・文科省・環境省に申請し、承認されるが、地元の理解が一番重要では。③魅力ある施設だが京大の方ばかり向かず、住民第一に進めるべきでは。

A 市長公室 ①しかるべき時期には取り組むと聞けるが、現段階では決定していない。②京大との信頼関係を深め、丁寧に説明していく。③環境保全協定を締結し、十分審議をしていく。



初の災害ボランティア訓練

平成28年 第1回(3月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
2月	22日	月	議会運営委員会 (議会招集告示)
	29日	月	本会議 (開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
3月	1日	火	本会議 (予備日)
	2日	水	本会議 会派代表質問
	3日	木	本会議 会派代表質問
	4日	金	総務文教常任委員会
	7日	月	厚生常任委員会
	8日	火	産業建設常任委員会
	10日	木	クリーンセンター建設特別委員会
	11日	金	補正予算特別委員会
	15日	火	本会議 一般質問
	16日	水	本会議 一般質問
	17日	木	本会議 一般質問
	22日	火	予算特別委員会
	23日	水	予算特別委員会
	24日	木	予算特別委員会
	25日	金	議会運営委員会
	28日	月	本会議 (閉会) 議案採決等
	29日	火	本会議 (予備日)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

平成26年度「議会だより」の発行状況をお知らせします。

発行号	発行経費	ページ数	発行部数	1部あたりの単価
28号 (5/1)	810,967円	28P	28,400部	28.6円
29号 (8/1)	607,305円	22P	28,400部	21.4円
30号 (11/1)	772,817円	28P	28,600部	27.0円
31号 (2/1)	726,615円	26P	28,900部	25.1円

※平成26年度「議会だより」発行経費総額2,917,704円

府内全域16市町村が参加の広報クリニックでは、97%がカラー表紙であり、木津川市は一般質問の人数が多いため、ページ数は府内でも多い方です。

今後は、クリニックの意見も参考に、経費削減にも努めたいと考えています。

11月

14日

市民と議会のつどい

9月定例会の審議結果の説明など市政全般にわたり、市民の皆さんと意見交換を行いました。

市役所
参加者14人



Q 合併後10年を迎えようとしている。議会として合併時の理念やこれまでの評価をすべきでは。
A これまでも市長に対し合併の検証をするように言ってきた。議会としても考えていきたい。

Q 政務活動費で他市のような問題はないのか。
A 交付金額は、会派所属議員は月1万円、無党派議員は月7千円である。

収支報告は議会だより33号（8月）に掲載している。

領収書などは事務局にあり監査も受けており、これまでも問題はない。

Q 市民の中には、若い女性の比率は多いのに、議会報告会への女性の参加が少ない。もっと参加しやすくして、女性の意見を聞いてはどうか。

A 女性が参加するには、子どもを見ってくれる家族等の協力が必要である。今後年齢を問わず、参加してもらえよう発信を強めたい。

南加茂台公民館
参加者8人



Q 戦争の怖さが薄れてきた。戦争の恐ろしさを教えることが、戦争を起こさない社会をつくることにつながる。計画はないのか。

A 今年は8月に戦後70年の平和の写真展を、庁舎1階で展示した。議会独自の計画はない。

Q コミュニティバスの路線を南加茂台から近鉄山田川駅まで運行してほしい。運行すれば利用者は増えるのではないか。

A 通勤、通学には奈良交通のバスを運行。廃止になった時間帯をコミュニティバスで補っている。

加茂駅から木津駅にはJRを利用してほしいのが行政の考えだ。

山城支所別館
参加者6人



Q 国民健康保険の記事の中で「広域化」という記載があるが内容は。

A 30年を目途に国民健康保険の保険者に府が加わり運営する方向。

府下の広域的な取り組みとしては、すでに後期高齢者医療・税機構がある。

Q 公用車の事故・DV情報の漏えい等の問題は、委員会の中で検討すべき。

A 議会としてしっかりと監視していきたい。公用車の事故は市長の専決処分案件として、議会の都度報告を受けてお

り、委員会において苦言を述べている。

Q 繰越明許費とあるがどういう意味か。

A やむなく年度中に予算執行が終了しない見込みとなった場合、翌年度に繰り越して執行するものの。

全員協議会で総括

12月9日に全員協議会を開会し、各会場からの意見を全議員で確認。

市長に概要を報告

今後の市政に生かすため、正副議長と正副議会運営委員長の4人が市長に対し「市民と議会のつどい」の実施報告書を手渡し、会場での行政への要望と意見交換の内容を伝えた。

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)

環境保全新条例を



遠藤 克三さん
(加茂町駅東)

住みよいまちづくりを望んで、市議会・府議会・国会議員の皆さんに一票を託しています。
私たちの住環境についての悩みごとは、顔見知りだからという理由で苦情も言

えず、我慢を続ける住民。例えば庭木雑草を散らかしたままのごみや、不用品等が自分たちの敷地内にまで入りこむことや、生活環境が脅かされる異臭や蚊・ハエの発生等の悪影響を見聞きすることです。
市も行政指導や環境改善のための補助金等の検討や環境保全のため、新条例を作っていたら、住んでよかったまちづくりを進めてほしいと思います。

編集後記

今年は例年になく、暖かいお正月でした。

皆さんのご意見をお待ちしております。

森本 隆

広報編集委員会

委員長	島野 均
委員長	山本 延
委員	森本 和
委員	高岡 伸
委員	長岡 一
委員	西岡 幸
委員	森本 孝
委員	高岡 孝

変わりゆくまちへ



山岡 恵美子さん
(木津清水)

私が嫁いで17年になりました。町から市に変わり開けてゆく街並みを見て驚きました。大きなショッピングモールもでき、便利な環境になりました。

また、私は長年介護の仕

事でたくさんのお年寄りを介護してきました。高齢者のお声はさまざまです。「昔はよかった」「食べ物もおいしかった」「景色もきれいだった」「これからあんならに任せるわ」と笑顔で言われました。

言葉どおり、みんなが住みやすい街づくりに取り組んでください。任せるで、議員さん。

子どもたちの笑顔



古川 めぐみさん
(山城町綺田)

人口がだんだん減っている日本で、子どもを産みやすく育てやすい環境にどうすればなるのか、今の課題であり、もっと考えていかなくはいけません。

景気がよくなり、女性が

仕事をしやすく、育児の支援が増え、地域で子どもを育てるなど、子どもたちの笑顔がもっともっと増えるような住みやすい木津川市になってほしいことです。

まずは、自分の子どもをしっかりと育て笑顔にし、周りの人も幸せの輪が広がっていくことが住みよい街づくりにつながっていくのだと思います。

お知らせ

3月定例会は2月29日(月)からはじまります。
詳しい日程は、22ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp